

中小企業支援事業のうち、 (6) 中堅・中核企業の経営力強化支援事業 令和7年度額 4.0億円 (4.4億円)

経済産業政策局 地域経済産業政策課

事業目的・概要

事業目的

地域経済の持続的な発展には、地域経済の結節点となる中堅・中核企業が更なる成長を遂げ、「地域ぐるみ」の取組によって地域外からの投資・人材を呼び込むことで、更なる地域経済の発展につながる好循環を生み出すことが不可欠である。

本事業では、地域経済を牽引する中堅・中核企業が抱える、ノウハウの獲得、地域内外とのネットワーク構築といった課題に対し集中的に支援を行うことで、経営規模拡大に伴う新事業展開等の取組を推進することを目的とする。

事業概要

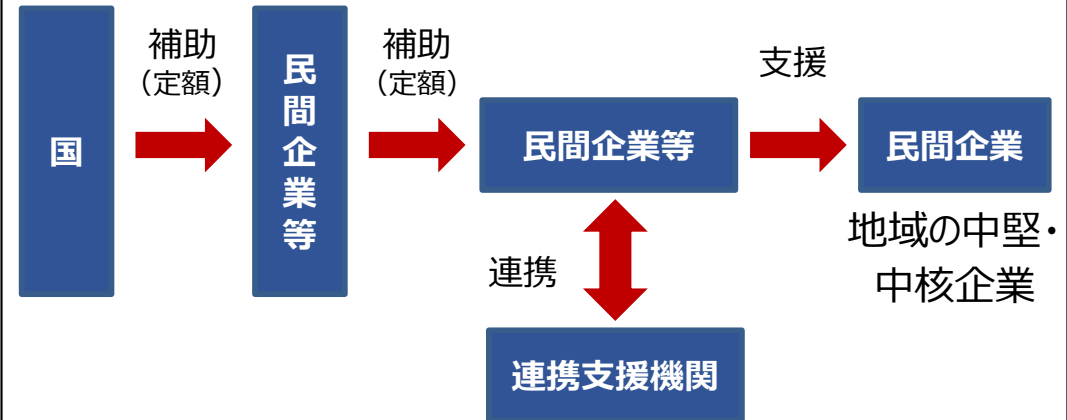
地域の中堅・中核企業のさらなる成長に向けて、経営規模の拡大を伴う新事業展開等に取り組む企業への支援を実施する。

地域ごとに、中堅・中核企業と支援機関とをつなぐ支援プラットフォームを構築し、以下の支援を実施する。

- ①中堅・中核企業の経営規模拡大に伴う課題の発掘や支援ニーズの把握
- ②地域内外の協業パートナーとなる企業や支援機関とのネットワークおよびマッチング支援（支援ネットワークの中心となり、地域内外の関係者と地域の中堅・中核企業をつなぐ）
- ③重点支援企業へのハンズオン支援（高度な知識を有する専門家の派遣・ワークショップ等を一貫して行う）

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

中堅・中核企業の経営力強化支援事業



成果目標・事業期間

令和6年度から令和8年度までの3年間の事業であり、短期的には、本事業へ参画した企業のうち、半数の企業における新事業計画の策定を目指す。

中期的には、事業計画を策定した企業のうち、半数の企業が計画策定後3年目までに事業売上を計上することを目指す。

長期的には、当該企業の半数において、新規事業が既存事業と比肩する規模感（売上高が既存事業対比で10%以上）に成長することを目指す。